

2021 年度 日本地震工学会大会 優秀発表賞

JAEF Annual Meeting on Earthquake Engineering, 2021

Excellent Presentation Award

日本地震工学会では、日本の地震工学の将来を担う若手地震工学者の研究を応援するため、2009 年度の年次大会に「優秀論文発表賞」を設けました。

2021 年度は、一般セッション、英語セッションを実施し、これらのセッションで発表をおこなった大会開催年度末時点満 35 歳以下の方を受賞候補者として「優秀発表賞」の表彰をおこないました。

大会実行委員会委員会による評価をおこない、本会表彰規程及び優秀発表賞細則 に従い対象者の 1～2 割を目安に大会実行委員会の審議により受賞候補を選考いたしました。その後、清野純史会長の承認を経て下記の 9 名の優秀発表賞を決定いたしました。受賞者は以下のとおりです。

心よりお祝い申し上げます。

番号 No.	受賞者氏名 Awardee Name (所属 Affiliation)	発表題目 Presentation Title
A-1-4	白井 洵 (京都大学)	RC 柱構造における復旧時セルフセンタリング 機構実現に向けた解析的検討
B-5-1	藤田 航平 (東京大学)	高速な3次元地盤震動解析手法の開発と地盤歪 推定への適用
B-5-2	菊地 由真 (東京大学)	データ駆動型手法と GPU を用いた 3 次元波動伝播 シミュレーションの高速化
C-2-2	毎田 悠承 (東京工業大学)	UAV を活用した振動台実験の光学的動変位計測
A-3-5	山木 誠也 (京都大学)	改良版個別要素法による鋼板接着補強組積橋脚の 破壊挙動の数値解析
B-5-6	小野寺 智哉 (東京大学)	再構成試料を用いた非排水繰り返し三軸試験による 火山灰地盤の液状化評価
C-2-1	八木 尚太郎 (東京大学)	実大実験を通じた加速度計による ALC 外壁の挙動の把握 に関する検討
C-3-7	山田 晴香 (東京理科大学)	GAN による模倣画像を用いた地震時建物被害判定のための CNN の構築
C-4-6	坂本 遼 (名城大学)	プレストレスで支持材を補強したオイルダンパー木質制振壁 の開発研究 ～ブレースに LVL を用いた制振壁の力学的挙動の把握～